2007 年度

<p>科目名</p> <p>異文化コミュニケーション I</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p>羽田 景子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>移民と受け入れ社会の関係について</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>異なる文化を持った人々と接触する場合、いろいろな摩擦が生じることは言うまでもありません。本講義ではそうした摩擦を克服し、共生と相互理解の実現のために必要なものは何かを移民研究の観点から考察します。個別事例として、第 I 部では 19 世紀～第二次世界大戦期の合衆国日本人移民社会、第 II 部では日本における移民の事例としてフィリピン人移民を中心的に扱い、第 III 部では移民と彼（女）らを受け入れる社会の間に発生しうる問題、今後の社会の展望について考察します。</p>		
<p>評価方法</p> <p>試験の成績及び小レポート、授業態度により評価します。授業態度は出欠、講義後に課す感想文によって評価します。</p>		
<p>テキスト</p> <p>特に定めません。授業時にプリントを配布します。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>授業時に配布するプリントに記載します。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに：講義の概要説明。コミュニケーション・相互理解の難しさ。移民を扱う意味について。 2. 「人種のるつぼ」から「アメリカン・サラダボウル」へ：合衆国移民史の概要。 3. 排日運動と日系人社会①：移民社会の形成と排日運動について。 4. 排日運動と日系人社会②：排日運動への日系人社会の対応。米化運動、訴訟、日本政府との関係について。 5. 日系人社会と子女教育①：定住期における二世教育。日本人学校から日本語学校へ。 6. 日系人社会と子女教育②：移民制限法制定以降の二世教育。 7. 戦争と日系人社会①：第二次世界大戦が合衆国西海岸日系人社会に与えた影響。収容所内の教育。 8. 戦争と日系人社会②：第二次世界大戦がハワイ日系人社会に与えた影響。エスニック文化の継続について。 9. 3～8の総括、補足説明。合衆国日本人移民社会の歴史から見えること。 10. 日本における移民①：フィリピン人移民の歴史。 11. 日本における移民②：日本におけるフィリピン人。外国人研修制度、介護士・看護人の受け入れ。 12. 10～11の総括、補足説明。フィリピン人移民の姿から見えること。 13. 移民をめぐる問題①：移民と彼（女）らを受け入れる社会の間に発生しうる社会的・経済的問題について。 13. 移民をめぐる問題②：今後の社会の展望について。共生と相互理解の実現に向けて。 15. 試験 		